

尾張旭市教育委員会（６月）定例会次第

日時 令和８年６月２４日（水）

午後２時

場所 市役所３階 講堂（１）

１ 開会のあいさつ

２ 前回会議録の承認について

３ 報告 別紙のとおり

４ 付議事件

- (1) 承認第４号 令和８年度尾張旭市一般会計補正予算（第１号）に対する教育委員会の意見に係る教育長の臨時代理に関し承認を求めることについて
- (2) 第１０号議案 尾張旭市教育支援委員会委員の委嘱について
- (3) 第１１号議案 尾張旭市学校給食運営委員会委員の任命について

５ その他

６ 閉会のあいさつ

次回定例会

日時 令和８年７月２２日（水）午後２時

場所 市役所３階 講堂（１）

教育長の現場訪問

尾張旭市民プール視察

教育委員会定例会 教育長資料

令和8年6月24日（水）



**7月4日(土)からリニューアルオープンする
市民プール「スイットあさびー」**

尾張旭市民プールが「リニューアルオープン」



●愛称は、

⇒「スイっとあさびー」

740件の応募から、市内城山町在住の30代男性のアイデアが採用

●リニューアルの経緯は、

⇒オープンから40年以上経過し、施設の老朽化が課題となっていた。

利用者は、増加傾向にあり、利用ニーズが高まる中、維持するには、大規模な改修が課題となっていた。

⇒令和6年に本市にゆかりのある会社経営者の方から、リニューアルの工事の施工及び費用を負担し、寄付するとの申し出があった。

⇒寄付者の「将来、地域の子どもたちが大人になったときに、自分の子どもを連れて遊びにいけるプール、そういった環境を残していきたい」という願いで実現した。



上空から見ると



気になるリニューアルポイント
を見ていきましょう。

あさぴーがお出迎え
全長140cmもオブジェ





清潔感がある施設内エントランス
更衣室のサインも目立ちます

更衣室（ロッカー、着替えブース、パウダースペース）

男子



パウダースペース



ロッカー数

男子：408人分

女子：408人分

更衣室（ロッカー、着替えブース、パウダースペース）

女子



トイレ・洗面

男子



子ども用の便器も設置

子どもに配慮した
設置になっています



トイレ・洗面

女子



シャワー



噴水エリア

バケツに溜まった水が
一気に降り注ぎます。



シャワーのように
水が降ってきます



噴水エリアには、誰でも遊べる水を
生かした遊具が設置されています。

幼児用プール



幼児用プールには、ひまわりやくすのきの形に模した日よけが設置

25mプール



くもの形に模した日よけが設置



50mプール



プールサイドには水飲み場も設置

日よけ付きの飲食可能エリア



このエリアはプール施設外

アクセス・駐車場



駐車台数：185台
駐輪場：約60台

インフォメーション

●開場期間

⇒7月4日（土）～8月31日（月） 9：00～17：00

9月5日（土）～9月23日（祝） 9：00～15：00

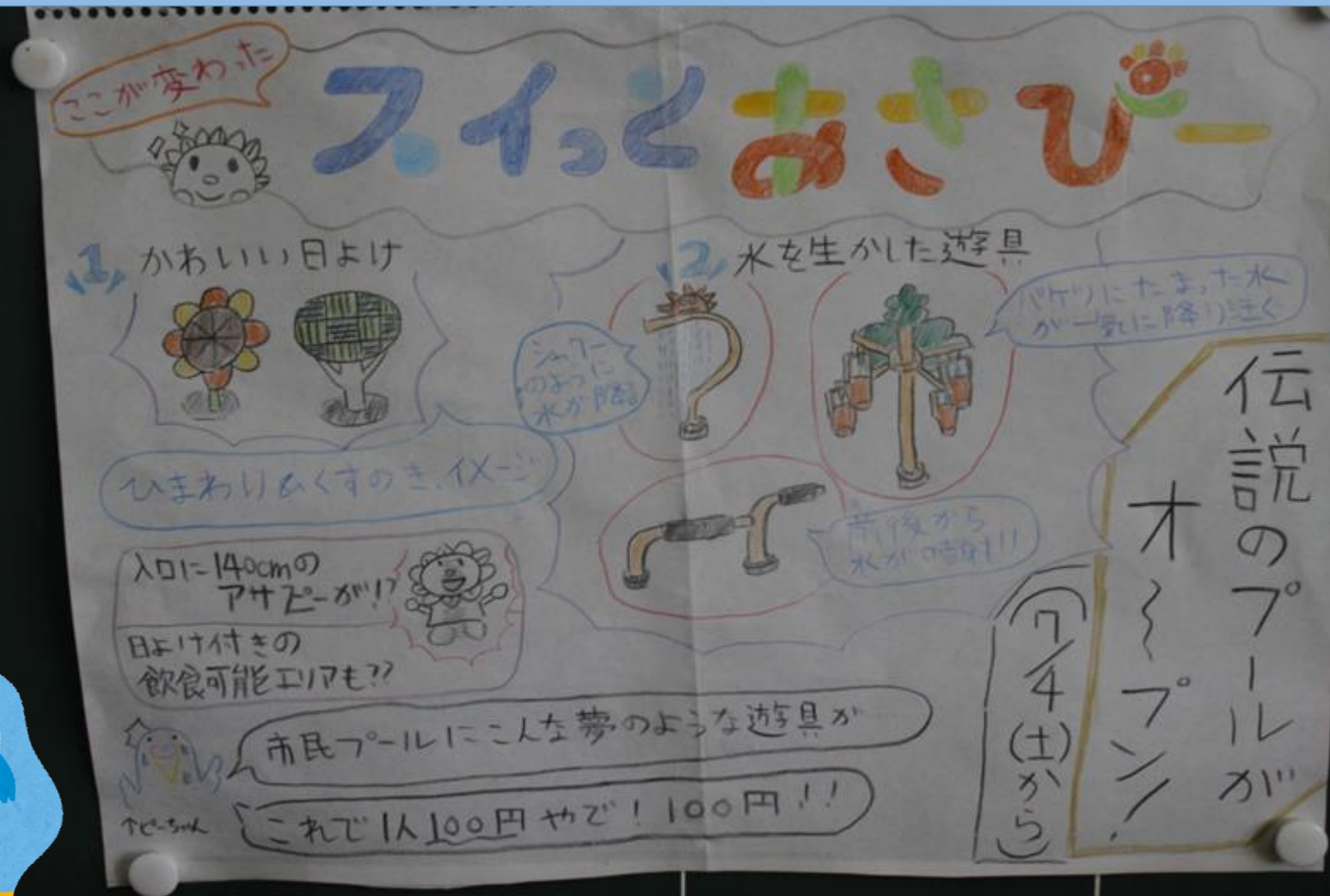
（※この期間は、土・日曜日、祝日のみ）

●利用料金

区分	市内在住・在勤・在学	左記以外
高校生以上	300円	500円
中学生以下	100円	300円

※中学生以下の市内在住である証明は、学校が発行した学校だよりなどを提示する。

ご清聴ありがとうございました



尾張旭市教育委員会

(令和8年5月)

定例会会議録

尾張旭市教育委員会

尾張旭市教育委員会（５月）定例会会議録

1 日 時 令和８年５月２０日（水） 午後２時００分

2 場 所 市役所３階 講堂（１）

3 出席者	教育長	三 浦 明
	委 員	鈴 木 厚 子
	委 員	戸 原 弘 二
	委 員	近 藤 三 博
	委 員	市 野 正 枝

4 出席職員	教育部長	若 杉 直 樹
	管理指導主事	山 下 浩 司
	学校教育課長	塩 田 駒 子
	指導主事	中 山 博 喜
	学校給食センター所長	周 防 康 尚
	生涯学習課長	坂 田 みどり
	生涯学習課主幹	鈴 木 直 子
	図書館長	二 村 正 篤

5 従事職員	教育政策課係長	高 橋 浩 代
	教育政策課主事	成 瀬 亜 弓

6 傍 聴 者 ２名

7 会議に付した事件

- (1) 第８号議案 尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について
- (2) 第９号議案 尾張旭市立図書館協議会委員の任命について

	開 会 午後２時００分
教 育 長	本日の出席者は５名です。定足数に達しております。 ただいまから、５月定例教育委員会を開催いたします。 ５月定例教育委員会の会議録の署名は、鈴木委員を指名しますので、よろしくお願いいたします。 さて、５月も、もう下旬となり、目にする木々も鮮やかな新緑に染まり、爽やかな初夏の風が、心地よい季節を迎えました。しかし、日中は汗ばむ陽気となり、先日、既に３０度を超える日もあり、早くも熱中症が心配になる時期となりました。 学校では、子どもたちも新しい環境に慣れはじめ、この季節、外での活動も増え、自然と触れ合う機会も多くなっています。様々な体験をし、充実した学校生活を送ってほしいと思います。 今月の５月１０日は、「母の日」でした。近くの花屋さんに行った時、２人の小学生が、お花を買っている場面に遭遇いたしました。お姉ちゃんと弟で、お店に並んでいる様々な花を見て、これにしようと、ミニカーネーションの鉢植えを選び、お姉ちゃんがお金を払い、弟が袋に入れた花を手渡され、嬉しそうにお店を後にしました。きっと２人で、お母さんに照れながら、普段言えない「ありがとう」と言い、渡すんだろうなあ。とか、受け取った母親も「ありがとう」と言い子どもも母親もみんな笑顔になるんだろうなあ。と勝手に想像し、こちらも嬉しくなりました。 私たちの生活の中には、行事やイベントが数多くあります。このような行事やイベントが、慌ただしく過ぎていく日常に、彩りを与えてくれます。子どもたちには、家庭や地域、学校で、行事やイベントを含め様々な機会を通して、思いやりや感謝の心を育む経験を重ねていただき、身に着けてほしいと思います。 話は戻りますが、既に真夏日を観測した日も出てきております。近年

	の厳しい暑さを受け、気象庁は最高気温が40度以上の日を「酷暑日」と新たに追加しました。今まで以上に、熱中症への対応、対策も必要となってきました。命に係わることでもありますので、その対応や対策には、教育委員会事務局として、学校だけでなく、各施設におきましても、十分に意識していただくようお願いいたします。
教 育 長	それでは、続きまして、私からの報告をさせていただきます。
	本日の報告は3件でございます。
	令和8年5月報告事項とあります資料をご覧ください。
	(資料に基づき説明)
教 育 長	・尾張部都市教育長会総会
	・愛日地方教育事務協議会
	・第76回全国都市教育長協議会定期総会・研究大会
教 育 長	次に、教育長の現場訪問とあります資料をご覧ください。
	(パワーポイントに基づき説明)
	・スカイワードあさひ天体観測室「星の広場」
	・尾張あさひ苑(阿智村)の星空ツアーに関する動画視聴
教 育 長	それでは、次第の2「前回会議録の承認について」に入ります。各委員は、4月定例会会議録について、訂正等がありましたらお願いいたします。
	(無しの声)
	無いようですので、4月定例会会議録は原案どおり承認いたします。
	会議録承認の署名を行う委員は鈴木委員を指名しておりますので、後ほどお願いいたします。
	次に、次第の3「報告」に入ります。
	それでは、事務局から報告をお願いいたします。
管 理 指 導 主 事	(資料に基づき説明)
	・5月校長会議等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。

鈴 木 委 員	中学校の修学旅行などはアジア・アジアパラ大会を避けているようですが、小学校の修学旅行と野外活動は特に避けないのでしょうか。
管 理 指 導 主 事	小学校は2学期に行うと聞いております。中学校の中には昨年度、秋に野外活動を設定していた学校があり、その学校はアジア・アジアパラ大会を避けてバスの予約がとりやすい前半の時期にしています。
教 育 長	クマが出没しているニュースの件で、学校の野外活動でのクマ対策を教えてください。
管 理 指 導 主 事	小学校は岐阜県郡上市八幡町に行きます。中学校は美浜少年自然の家で、知多郡なので特に心配はないかと思います。岐阜県郡上市にある施設ではサルやクマよけの打ち上げ花火を毎朝数発打上げています。活動する際にクマよけのスプレーと犬の鳴き声が録音された再生機器の貸出を行っているとのこと。また、撃退棒やさすまた等の準備もしてあるそうです。郡上市でクマなどの野生動物が出没した際は、学校にお知らせがくるそうです。もし、施設敷地内で出た際は避難所への退避も可能ということだそうです。現時点では、施設の付近でのクマの目撃情報はないそうです。
教 育 長	本市の修学旅行や野外活動、部活動に行く際のバスの手配はどのように行われていますか。
管 理 指 導 主 事	旅行会社に期日を設定してバスの手配を頼んでおり、業者からバス会社に依頼をしてもらいます。部活動でバスを出す際は愛日大会以上に限定しています。平日でもバス会社や旅行代理店が手配するバスに乗っています。
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
教 育 部 長	(資料に基づき説明)
	・後援・推薦行事について
	・情報公開請求について

教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
指 導 主 事	(資料に基づき説明)
	・令和7年度尾張旭市立小中学校不登校傾向児童生徒年度別・月別推移について
	・令和7年度中学校卒業生進路状況について
	・令和8年度学校訪問の実施について
教 育 長	順番に確認していきたいと思いますので、まずは令和7年度尾張旭市立小中学校不登校傾向児童生徒年度別・月別推移についてご意見・ご質問はございませんか。
鈴 木 委 員	集約の方法が変わった令和7年度から不登校人数が減少しているのですが、月7日以上欠席している人は全員含まれていて、その人数に加えて不登校傾向者が入っているということでしょうか。
指 導 主 事	7日以上欠席していても不登校の心配がなく、様々な事情により登校できない場合もあります。そのような場合を除き、不登校の心配がある児童生徒を加えています。
鈴 木 委 員	令和6年度までは月7日以上欠席していたけれど、本当は不登校ではない子たちは人数に含めていなかったのですか。
指 導 主 事	病気や家庭の事情等で欠席していた児童生徒は不登校には当たらないため、数に含めていません。
鈴 木 委 員	令和7年度月別不登校不登校者数の推移のグラフですが、小学校と中学校のグラフの色が同じような色をしていてわかりにくいので、ほかの表現をしていただきたいです。
指 導 主 事	次回以降修正します。
近 藤 委 員	年間30日以上欠席者数は小学生が増えてきていますが、高学年か低学年どちらが多くなっているのでしょうか。
指 導 主 事	不登校傾向のある児童が低年齢化してきています。小学校1年生の段

	階で不登校になっている児童や保護者からの相談も増えてきています。
鈴木委員	年間30日以上の小学校の欠席者数が令和6年度から令和7年度にかけて減少しているのは、教育支援ルームに通っていることとはまた別の理由があるのでしょうか。
指導主事	中学校であれば校内教育支援ルームがあるのですが、小学校は新しく昨年度から始めたことはありません。巡回教員の配置で不登校だった児童が巡回の日は登校できたということは聞いていますので、別室登校者への対応を地道にやってきた結果だと考えられます。
市野委員	教育支援ルーム「つくしんぼ」に行っている児童生徒は、上段の表には含まれていないのでしょうか。
指導主事	上段の表は令和7年度から不登校傾向にある児童生徒を集計していますので、教育支援ルーム「つくしんぼ」や校内の教育支援ルームに通学している児童生徒も含めています。教室に通常どおり入って授業ができていない、配慮が必要な子を把握するために人数に含めています。
市野委員	不登校の定義として年間30日以上欠席者というのがあると思いますが、令和7年度からはそれ以外の連続して欠席している児童生徒ということで、これは月に何日休んだ場合という目安はないのでしょうか。
指導主事	欠席日数で集計すると、校内の教育支援ルームに通う児童生徒や別室登校する児童生徒が漏れてしまうので、このような把握の仕方をとっています。
市野委員	不登校傾向がある人数の中には担任の先生からみても不安に思うような児童生徒も入っているのでしょうか。
指導主事	おっしゃるとおり、担任が不登校傾向にあるのではないかと心配な児童生徒も入れてもらっています。
管理指導主事	補足説明させていただきます。中学校では顕著にみられることですが、月に7日は休んでいなくても、登校時間がお昼過ぎや最後の1時間のみや、教室には行かずに配布物だけもらって帰る子たちを不登校傾向として把握しています。今後の集計にも含まれていくと思っていただければ

	と思います。
市 野 委 員	県に不登校児童生徒数を報告するときには市で把握している不登校傾向者数の数とはまた別に年間３０日以上欠席者数を報告しているのでしょうか。
指 導 主 事	国と県の調査につきましては年間３０日以上欠席者数が基準となっておりますのでこちらの数を報告しています。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、令和７年度中学校卒業生進路状況について及び令和８年度学校訪問の実施についてご意見・ご質問はございませんか。
市 野 委 員	中学校卒業生進路状況についてですが、７上記以外のものが５人いますが、例年いるのでしょうか。
指 導 主 事	いる場合もあります。
戸 原 委 員	前年度比にパーセンテージがついていますが、何を１００としている数字なのか教えてください。
指 導 主 事	令和７年度高等学校等への進学者数は全体の８７．８％に当たる６７１人でした。令和６年度の進学者数２５人を足した６９６人で、全体の９０．５％です。８７．８％との差が２．７％です。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
学校教育課長	(資料に基づき説明)
	・令和８年度学校運営協議会委員の任命について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
市 野 委 員	尾張旭市学校運営協議会規則第８条第３項の学校の運営に資する活動とはどのようなことを指すのでしょうか。
管理指導主事	ＰＴＡの方や、青少年健全育成推進会議の方などがおりますが、学校運営の活動のサポートや取組等に審議していただける方を任命しており

	ます。
鈴木委員	私自身、東中の学校運営協議会のメンバーだったこともあるので、地域の方が旭中や西中は少ないと感じます。学校外での子どもたちの様子を知るためには、地域の方と情報交換をすると良いと思うので、もう少し人数を増やしたほうが良いのではないかと思います。
教育長	中学校の校長が集まる機会にこの意見を伝えて下さい。
	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
指導主事	(資料に基づき説明)
	・小学校金管クラブの地域クラブへの移行について
教育長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
戸原委員	楽器は学校のものを使用していたと思いますが、クラブとしての楽器の準備率はどのくらいでしょうか。また、学校の使用しなくなった楽器は今後利用することがあるのですか。それとも学校で保管したままになるのでしょうか。
指導主事	基本的には、地域クラブで楽器を用意していただきます。
	現在学校にあります、金管楽器のうち、授業等で必要なものは、そのまま小学校で活用いたします。それ以外の楽器は、中学校の授業や部活動に必要なものがあれば、中学校へ移管していきます。
戸原委員	子どもたちの環境作りが大切かと思いますが、11月をめぐりにして現在はどういった状況にありますか。
指導主事	現在、小学校で必要な分と、中学校に移管する分の楽器を選定しております。また、地域移行を検討している音楽指導者や補助者と次年度の地域移行実現に向けて話を進めております。
市野委員	楽器について、地域クラブに移行したら、楽器の保管場所はどうなりますか。音楽指導者8名と補助者3名とありますが、この方々はどのような立場の方でしょうか。

指 導 主 事	学校の関係者や、地域で音楽活動をしている方です。
学校教育課長	保管場所については、学校での保管は難しいので立ち上がったクラブ
	での保管の予定です。
市 野 委 員	地域クラブは複数立ち上がるイメージなのでしょうか。もうすでに候補として手が挙がっているのでしょうか。
学校教育課長	立ち上がる地域クラブもありますし、瀬戸にあるような子どもから大人まで一緒に楽しむファミリーバンドに加わるような手段もあると聞いています。今後の方向性を様々な可能性を最大限に考え、探っている状況です。
戸 原 委 員	今年の１１月に終了するというので、１２月から地域クラブを開始できるように、この全容の決定時期はいつごろでしょうか。
学校教育課長	今後のスタートの時期などは市が主体となるべきではなく、地域の指導者たちが決めていく形となります。
戸 原 委 員	部活動の重要性と地域クラブに移行し、働き方改革していくというジレンマで大変な状況かと思いますが、一番重要なのは子どもたちが中心であり、これから子どもたちが音楽を愛する場をなくさないようにするためにこれだけ悩まれていると思います。地域クラブにこれからお任せすると、今後１０年間何もない可能性もあると考えられます。この制度や仕組みに対しての問題点を潰しながら、１１月までのスケジュールを立てて、決定できるように動いていかなければならないと考えています。子どもたちが活動できない時間を最小限にやっていただきたいです。
近 藤 委 員	金管クラブだけではなく、他のクラブでも移行したあとは市としては一切ノータッチで、無くなっても知らないというようなスタンスなのでしょうか。
学校教育課長	金管クラブに関しては３年間の移行期間を設けて、話し合い等を積み重ねながら対応してきました。ほかの部活動については指導要領などの関係もあって、小学校については部活動はなくなっていますが、バスケットボールは地域の方が協力してくれています。

教 育 長	数年前に、小学校の部活動で、ミニバスケットボールとサッカーは地域に移行しました。金管クラブは学校行事に関係していたため、時間をかけて移行していく方向性を取り3年間の移行期間を設けています。ミニバスケットボールやサッカーは地域で行っている教室が受け皿となり、登録をして活動をしています。金管クラブは、市がある程度ルールを敷くことも必要だと考えております。できる限り円滑に地域移行ができるように努めてまいります。
鈴 木 委 員	楽器は音が大きく、学校という環境だからこそ演奏が可能な部分があるかと思います。今後、場所についてはどうなりますか。教室を貸し出すなどの場所への援助などがありますか。
学校教育課長	楽器を吹いて良い場所は限られている現状はあります。学校の教室の鍵を借りて使用するという事は音楽室が上の階にあるため、セキュリティ上難しいところがあります。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
学校教育課長	(資料に基づき説明)
	・中学校休日地域クラブ活動の実施について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
戸 原 委 員	中学校の休日地域クラブ活動で使用する場所はどこになりますか。
学校教育課長	市内中学校の施設を使用します。
鈴 木 委 員	西中学校の部活動募集が停止されています。実証実験が行われ、部活動と募集停止は関連があるのですか。
学校教育課長	ニュースで取り上げられていた中学校の部活動の話題は、平日の部活動のことです。以前は平日の部活動と土日の部活動を合わせて部活動と呼んでいました。現在は、休日の部活動を切り離して地域移行を考えています。西中学校の募集停止部活動の中には先生の異動により、部活動ができなくなりました。実証実験で該当したソフトボールの登録指導者が3

	人必要であるところ、2名は集まっていますが、3名に達していないため、募集停止となっています。
管理指導主事	補足説明させていただきます。顧問の先生が減少していく可能性は出てくると考えられます。他地区から異動してきた教員の部活動顧問をやるらないという考えの教員もいます。私生活を大切にしたいとのことでした。学校側は大会の引率や大会出場エントリーなどの事務処理を行っていました。しかし、技術的な指導には自信がないため、東邦ガスとの実証実験として指導をしていただきました。ただ、剣道部は昨年度から新入部員の募集を停止する予定でした。ほかの部活動のバスケットボールでは、熱心な指導をしていていた教員の異動がありました。9月の大会までは異動してきた先生にお願いして顧問をしていただけるようになりました。教頭が2つ部活動を兼務、校長も1つ部活動を持って、なんとか継続している状況です。9月以降の平日部活動については指導者の確保が難しい状況にあるため、継続決定の連絡はせず、平日の部活動は行わないという旨の通知を保護者向けに出したと報告を受けています。
鈴木委員	新入生を募集していないということは、年度末まで活動できたとしても部員が入ってこないのも、2年以内に部活動がなくなるということですか。
管理指導主事	ご指摘があったとおり、そのように部活動をたたんでいくこととなります。旭中学校は、陸上競技部やソフトテニス男子、東中学校のソフトテニス男子は現在廃部となっております。
戸原委員	参加者負担額が月額3000円とありますが、もしデッドラインが割れた場合、この金額は変動するのでしょうか。変動しない場合、足りないことがあればどのように補充するのでしょうか。どれくらいの人がこの地域クラブ活動を利用するのか人数が未確定なところで補正予算に出すということですので、3000円という金額の妥当性を教えていただきたいです。
学校教育課長	金額については3000円で確定し、募集をかける予定です。もし、参

	加者が少なく、足りない場合は市費を投じる予定です。
管 理 指 導 主 事	3 0 0 0 円という額については、スポーツ庁が定める最大の金額とな
	っており、参加者の保険料が含まれています。実際は3 0 0 0 円よりも少
	ないような実態です。
教 育 部 長	国の指針では1 0 0 0 円から3 0 0 0 円なので、上限の3 0 0 0 円を
	採用しています。このため、これ以上金額を上げることはありません。
戸 原 委 員	参加料の徴収方法を教えてください。
学 校 教 育 課 長	アプリを使用して徴収する予定です。
市 野 委 員	経済的困窮世帯には支援措置があるということですが、就学援助対象
	世帯からの登録が少ない課題があると聞いています。なんとなく困って
	いるけれど、申請するほどでもないような家庭もあるので参加控えにな
	らないように、周知が必要だと考えられます。また、参加者募集ではアプ
	リ配信に加えて紙でも渡すということでしたが、重要な情報なので両方
	行うのでしょうか。
学 校 教 育 課 長	アプリと合わせて紙も配布し、周知を図っていきます。
市 野 委 員	地域クラブの指導者についてですが、教員の割合と実証実験で参加し
	ているような企業ボランティアがいると思いますが、どのような内訳で
	すか？
学 校 教 育 課 長	教員が6割で、企業ボランティア、今まで部活動を見守ってくださっ
	た外部指導者が残りの4割となります。
市 野 委 員	時給2 0 0 0 円で上限が8 0 0 0 円ということで、活動時間に上限が
	あるのか、それとも1日活動しても8 0 0 0 円ということでしょうか。
	また、他市町では卓球協会や剣道協会などの団体が地域クラブを担っ
	ていることがあるようですが、尾張旭市ではどうでしょうか。
学 校 教 育 課 長	1日3時間が練習時間の目安としています。4時間という上限を設け
	るではありません。1日の試合があつたとしても8 0 0 0 円となりま
	す。協会について、例えば名古屋市ですと、クラブが立ち上がった団体に
	対して市が認定をしています。各団体が決めた徴収金額で運営している

	ということをしているそうですが、本市では立ち上がる団体がなかった
	ので、市が立ち上げて行う形をとっています。
管理指導主事	補足説明をいたします。現在学校に外部講師として来ていただいている方々の中には、剣道協会や尾張旭市民吹奏楽団の方もいらっしゃいます。今後、協会の方々を指導者として依頼していくつながりはあると捉えております。
近藤委員	例えば、西中学校の剣道部や卓球部がなくなるので、この活動をやりたい子たちは、休日に地域クラブ活動に行くことができるということですか。
学校教育課長	やりたいということであれば、入っていただければと思います。
近藤委員	西中学校のように、人材の関係で旭中学校や東中学校も部活動がなくなって、そのうち全てなくなってしまうということはないのでしょうか。
管理指導主事	文部科学省が部活動の指導については地域に任せていきなさいという方向性が示されています。いずれは地域に展開されて、部活動はなくなるかと思います。教員の中でも部活動の指導に長けていて部活動がしたい者は、業務が終わってから私的な時間の中で指導を行う形になるかと思います。
鈴木委員	例えば、西中学校の剣道部はなくなっているけど、指導を行いたい指導者が異動してきて、部活動を立ち上げたい場合は立ち上げることはできるのか。
管理指導主事	そのように部活動を立ち上げたいとしても、ここ数年内でも部活動が新しく立ち上がったケースもなく、地域移行していく流れもあるため、部活動を立ち上げることはないかと考えられます。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
生涯学習課長	(資料に基づき説明)
	・令和7年度天体観測室の利用状況について

	・令和7年度少年少女発明クラブの開催状況について
	・令和7年度公民館の利用状況について
	・令和7年度公民館講座等の実施状況について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
市 野 委 員	公民館の利用状況で、利用件数が増加した理由の新たな団体はどのような団体のことですか。また、公民館講座等の実施状況についてですが、
	市民塾と企画講座はどのような違いがあって分けられているのですか。
	高齢者教室のチャレンジクラブとはどのような内容のものですか。
生涯学習課長	新しい団体については、「健康マージャン」です。大変人気があり、参加者が増えています。市民塾は市民の先生をやりたいという方がやっ
	くださる講座で、企画講座は教える方に一定の知識が必要な語学やパソコン講座です。市から講師を依頼してやっていただくものです。
	健康体操クラブは椅子に座ってできる簡単な体操ですが、チャレンジ
	クラブは、例えばヒップホップダンスなど、高齢者の方がなかなか手を出
	しにくいけどチャレンジしてみたいと思えるようなものを企画しており
	ました。今年度はチャレンジクラブの実施はしておりません。
市 野 委 員	企画講座は依頼して行うスマートフォン講座があると今伺いました。
	スマートフォン講習会が別にありますが、これとはまた別のものですか。
生涯学習課長	スマートフォン講習会は基本的な講座です。専任講師を市から依頼して
	おります。昨年度はスマートフォン講習会として別に企画し、高齢者に
	向けて開いておりましたが、内容が1周して参加者も減少したので今年
	度は内容を変え、講座数を減らしております。
生涯学習課主幹	補足説明いたします。スマートフォン講習会については、国のデジタ
	ル庁からの依頼をもとに、高齢者の情報リテラシー向上させることを目
	的に使い方の講座を行っています。企画講座のほうはスマートフォンの
	操作ができる方を対象にステップアップした講座として使い分けをして
	おります。

市 野 委 員	デジタル庁からの補助金が入ったということでしょうか。
生涯学習課主幹	以前は補助金が入っていましたが、その後無くなっていますので、市の予算で継続しています。
鈴 木 委 員	公民館講座の実施状況についてで、市民塾の内容を精査したということで、私の場合だと行ける曜日と行けない曜日があるので、複数あると都合がいいです。5分の1ほど減っているのは何か理由があって精査したのでしょうか。
生涯学習課長	精査を行ったのは同じ分野で、ヨガなどの健康分野のものを多数開催していると分散して小人数での開催になってしまうためです。
鈴 木 委 員	小人数で何か問題はあるのでしょうか。曜日によって行ける日が異なると思います。参加費をいただいているのであれば、色々な人に参加していただけるほうが良いのではないかと思います。
生涯学習課長	いくつも開催して分散してしまうと、予算もかかりますので、精査しました。
鈴 木 委 員	市からお金を払っているのでしょうか。
生涯学習課長	市民塾の講師に1回5000円支払い、参加者から1回500円を参加料としていただいています。少ない人数ですと講師料と参加料のバランスが崩れるので、少人数の講座を精査いたしました。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いいたします。
生涯学習課主幹	(資料に基づき説明)
	・令和7年度どうだん亭利用状況について
	・令和7年度文化会館利用状況について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
戸 原 委 員	以前、どうだん亭の民間事業のサウンディング調査で今後の展望を考えられたと思いますがその後、進展はございますか。
生涯学習課主幹	こちらの事業については、民間事業のサウンディング調査の結果を含

	めて、文化庁の文化財保存コーディネーターからアドバイスをいただけることになりました。今年度4回アドバイスをいただけるので、今後について考えていきます。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、報告については終了いたします。
	それでは、次に次第の4「付議事件」に入ります。
	はじめに、「第8号議案 尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について」審議します。事務局から説明をお願いいたします。
生涯学習課長	(趣旨説明)
	・第8号議案 尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について
教 育 長	ただいま事務局から説明がありましたが、これに対して、ご質問等がございましたらお願いいたします。
	(無しの声)
	無いようですので、「第8号議案 尾張旭市公民館運営審議会委員の委嘱について」は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
	次に、「第9号議案 尾張旭市立図書館協議会委員の任命について」審議します。事務局から説明をお願いいたします。
図 書 館 長	(趣旨説明)
	・第9号議案 尾張旭市立図書館協議会委員の任命について
教 育 長	ただいま事務局から説明がありましたが、これに対して、ご質問等がございましたらお願いいたします。
	(無しの声)
	無いようですので、「第9号議案 尾張旭市立図書館協議会委員の任命について」は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
	(全員異議なく原案どおり可決)
	次に、次第の5「その他」に入ります。事務局からお願いいたします。

6 月定例教育委員会報告

6 月定例教育委員会の報告事項について

前定例会から本定例会に至るまでの教育委員会の所掌事務について、尾張旭市教育委員会事務委任規則第 4 条の規定により、裏面のとおり報告する。

令和 8 年 6 月 2 4 日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 三 浦 明

報告事項一覧

機 関 等	件 名
教 育 部 長	
管 理 指 導 主 事	1 6月校長会議等について
教 育 政 策 課	1 後援・推薦行事について 2 年齢別人口からみた学校別・児童生徒数とクラス数について 3 個人情報開示請求について
学 校 教 育 課	1 令和7年度教育支援ルーム「つくしんぼ」及び校内教育支援ルームの在籍数について
学校給食センター	1 学校給食用食材費の現状について
生 涯 学 習 課	
図 書 館	1 令和7年度図書館の利用状況について
全 課	

1 6月校長会議等について

1 6月校長会議

(1) 教育長

- 2か月が過ぎ、学校の状況はどうか
- 目的と手段
- 守秘義務の再確認・徹底

(2) 教育部長

- 5月臨時会・6月定例会について
- 令和8年度における熱中症対策の取組方針について
- 出水期を迎えることについて

(3) 管理指導主事

- 教職員の不祥事根絶について
- 時季に応じた危機管理について
- 公立学校教員採用選考試験について
- 学校運営協議会委員の構成について

2 学校の様子

- 台風の接近及び通過で、各校と新気象情報の対応確認を実施した。旭中学校が野外活動、西中学校が修学旅行と重なったが、無事に活動を終えた。
- 宿泊行事について、全中学校において修学旅行及び野外活動が無事に終了した。また、5月～6月に、小学校4校が野外活動に出かける計画になっている。
- 各中学校で、6月中旬に期末テストが実施された。今後、各小中学校において、1学期の個人懇談会が行われる。
- 中学校部活動は、中学校総合体育大会や各種コンクールに向けて最後の調整の時期に入っている。なお、本年度の瀬戸・尾張旭大会は、6月27日（土）から開始される。

1 後援・推薦行事について

令和8年度受付分

No	区分	催物名	会場	実施日	行事概要・趣旨	申請団体名等
13	推薦	市民参加ミュージカルを作ろう！	尾張旭市文化会館あさひのホール	令和8年8月30日 (日)	ミュージカルの公演を通じて、幅広い年齢層の市民の交流を深めるとともに、尾張旭市の文化・芸術に対する意識の向上を目的とする。	尾張旭でミュージカルを作ろう実行委員会 代表 片桐 恵子
14	後援	チアダンス無料体験会	尾張旭市東部市民センター	令和8年6月18日 (木)・6月25日 (木)・7月2日 (木)	少年少女の健全育成及びスポーツを通じて、協調性や非認知能力を促進させることを目的に開催する。	チアクラブ 代表 今井 清貴
15	後援	名古屋徳洲会総合病院 創立40周年記念事業	春日井市民会館	令和8年9月10日 (木)	ノーベル生理学・医学賞受賞の坂口教授の講演を通して、世界最高峰の医学を共有し、市民の健康増進を図ることを目的とする。	名古屋徳洲会総合病院 院長 加藤 千雄
16	後援	THE HEROSUMMIT (ヒロサミ) 2026	STATION A i (愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号)	令和8年12月19日(土)から12月20日(日)まで	子どもたちが社会や仕事のリアルに触れ、自らの将来について主体的に考えるきっかけを作ることを目的とする。	THE HEROSUMMIT 2026 実行委員会 実行委員長 近藤 にこる

17	後援	【体験イベント】乗ってみよう！ドキドキワクワクはたらくクルマ	トヨタ博物館	令和8年7月17日（金）から9月6日（日）まで	消防車など身近な働く車をはじめ、ロンドンタクシー等の世界の乗合自動車进行展示し、日常では体験できない車との出会いや乗車体験を通じて、車を身近に感じてもらい車を通じたコミュニケーションを促すことを目的とする。	トヨタ自動車(株) トヨタ博物館 館長 榊原 康裕
18	後援	第23回 菊武学園杯 愛知県中学生将棋選手権大会	名古屋産業大学 文化センター	令和8年8月5日（水）	愛知県内の中学生の将棋大会とプロ棋士による講演会と多面指しを行うことにより、忘れられない思い出作りとなる活動を行う。	学校法人菊武学園 名古屋産業大学 学長 高木 弘恵
19	後援	第37回 愛知サマーセミナー	同朋大学、名古屋音楽大学、名古屋造形大学、同朋高等学校	令和8年7月18日（土）から7月20日（月）まで	「生きる力」を多彩に学ぶ場を、広範な教員・父母・生徒・市民の協力により創造し、地域の生涯教育活動・文化活動の高揚を図る機会とする。	愛知サマーセミナー実行委員会 実行委員長 宮下 重和
20	後援	名古屋産業大学・名古屋経営短期大学 公開講座	名古屋産業大学・名古屋経営短期大学	令和8年7月7日（火）から9月12日（土）まで	本学の地域貢献を目的として、一般市民の皆様を対象に名古屋産業大学・名古屋経営短期大学の教員による公開講座を実施する。	学校法人菊武学園 名古屋産業大学・名古屋経営短期大学 理事長 高木 弘恵

21	後援	第43回尾東地区学校保健研究大会	尾張旭市文化会館 文化会館ホール	令和8年11月26日（木）	学校保健推進についての見識を深めることを目的に行う。	愛知県学校保健会尾東地区連絡協議会 会長 佐伯 公
22	後援	2020東京オリンピック水泳日本代表砂間敬太氏特別講演「折れない心の育て方。～オリンピックになるまでの道～」	渋川福祉センター研修室	令和8年6月14日（日）	不登校を経験したオリンピック選手の講演をきっかけに、尾張旭市に暮らす若年層やその保護者が、未来に勇気と希望を抱くことを目的とする。	尾張旭子どもミライ応援団 代表 遠藤 浩克
23	後援	第5回定期演奏会	尾張旭市文化会館 文化会館ホール	令和8年10月25日（日）	日頃の練習の成果発表並びに地域の音楽文化の発展や生涯学習に興味をもっていただくことを目的とする。	尾張旭吹奏楽団 団長 齋場 裕子
24	後援	日東工業 電気教室2026	日東工業株式会社 本社	令和8年8月4日（火）	地域の子どもたちに実験や工作を通じて、理科学習への興味や関心を高めることを目的とする。	日東工業株式会社 取締役社長 黒野 透

許可件数12件（後援11件、推薦1件）

新規団体は、番号に下線。

2 年齢別人口からみた学校別・児童生徒数とクラス数について

6年後までの通学見込者を予測することで、必要な教室数や教員数の見通しを立てるため、毎年推計を実施。

【小学校】

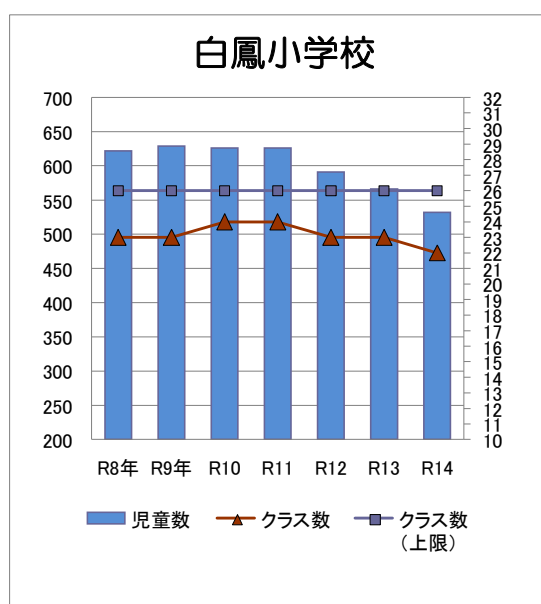
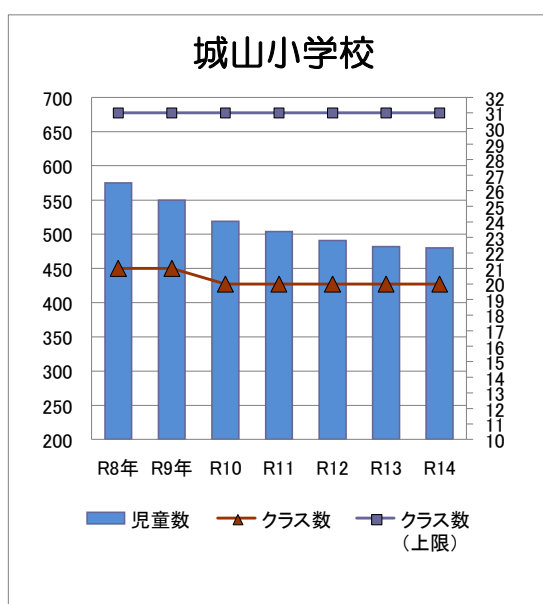
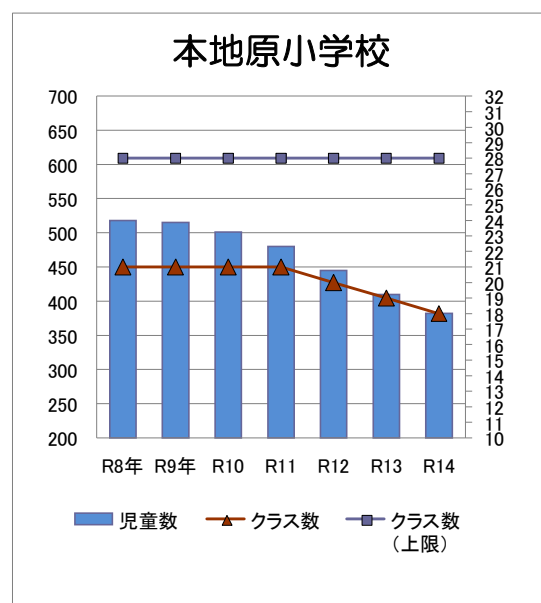
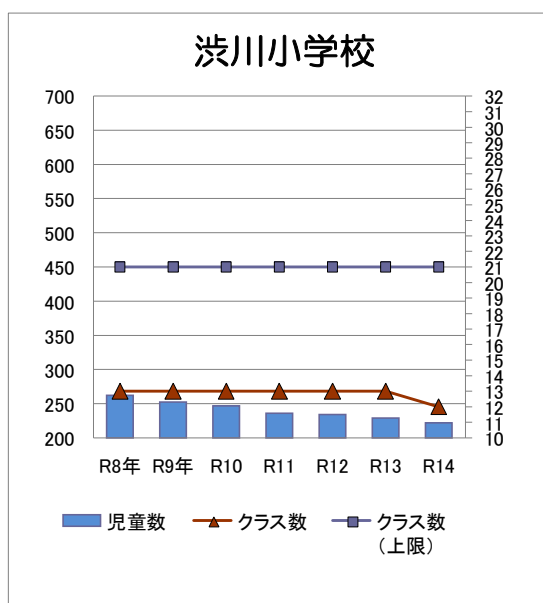
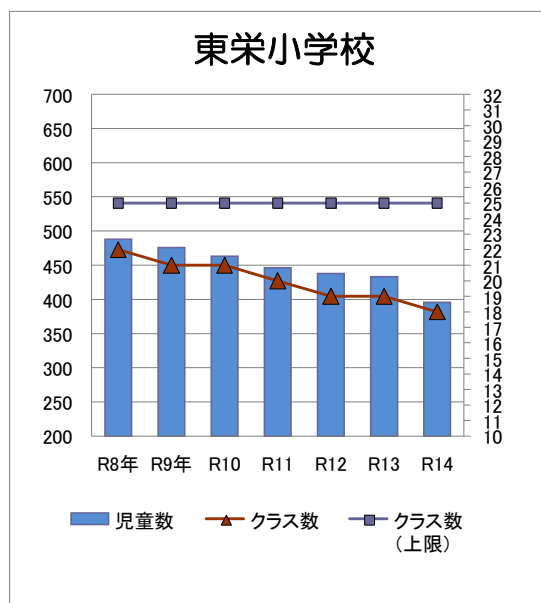
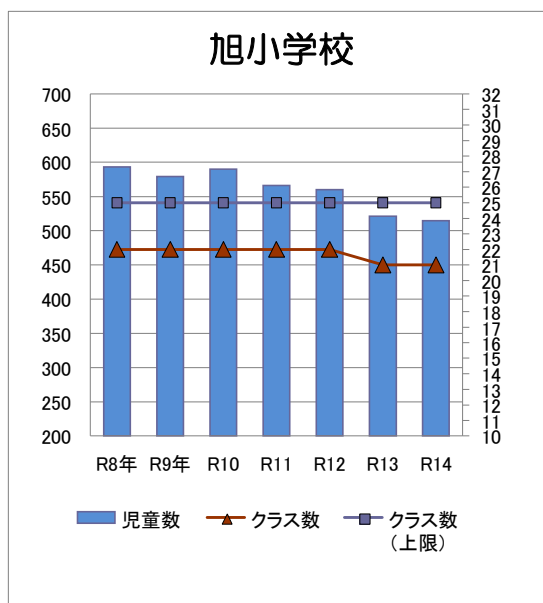
令和8年度 学校名	児童数	教室等合計 (室)	普通教室 (室)	特別教室等 (室)	普通教室への転用が可能である室	令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
						児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
旭小学校	593	34	22	12	3	579	22	590	22	566	22	560	22	521	21	515	21
東栄小学校	488	36	22	14	3	476	21	463	21	446	20	438	19	433	19	396	18
渋川小学校	262	28	13	15	8	252	13	247	13	236	13	234	13	229	13	222	12
本地原小学校	518	38	21	17	7	515	21	501	21	480	21	445	20	410	19	382	18
城山小学校	575	39	21	18	10	550	21	519	20	504	20	491	20	482	20	480	20
白鳳小学校	622	36	23	13	3	629	23	626	24	626	24	591	23	566	23	532	22
瑞鳳小学校	314	35	15	20	11	319	15	302	15	303	15	306	15	289	14	286	14
旭丘小学校	549	33	21	12	3	548	22	543	22	536	22	539	22	512	22	518	23
三郷小学校	499	36	21	15	5	506	21	501	21	474	20	473	20	444	19	431	18
計	4,420	315	179	136	53	4,374	179	4,292	179	4,171	177	4,077	174	3,886	170	3,762	166

【中学校】

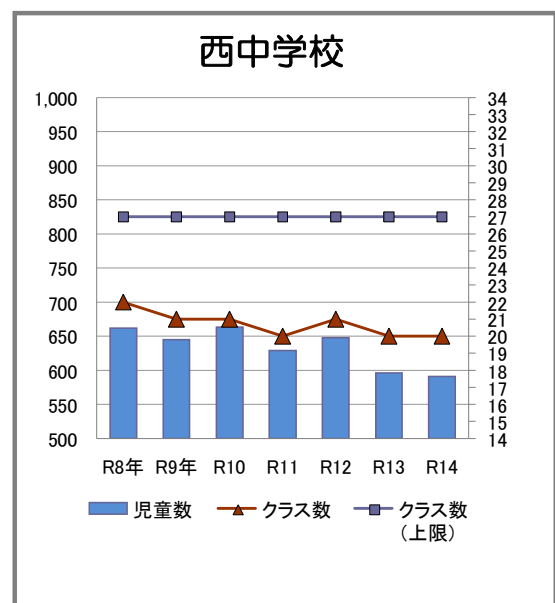
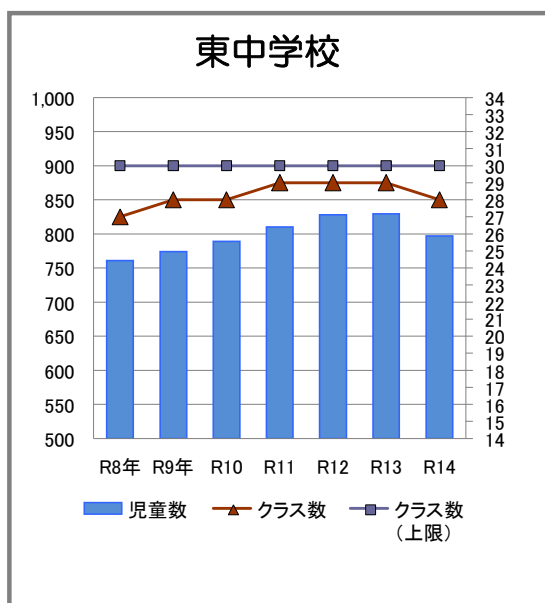
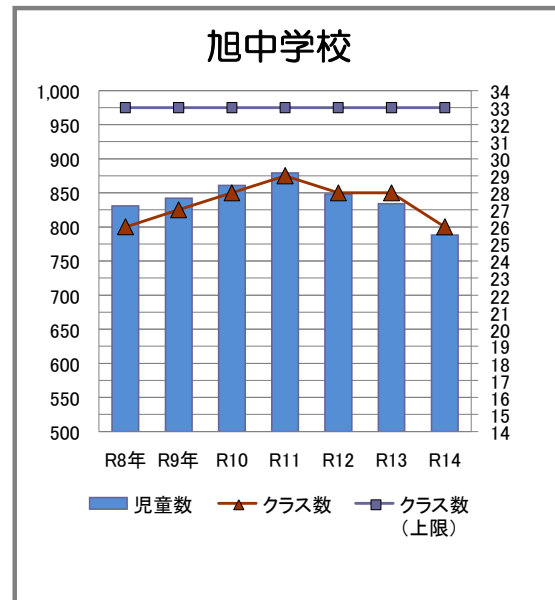
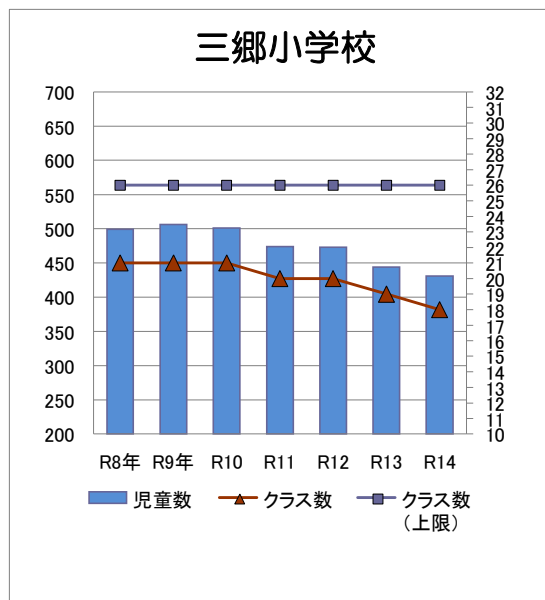
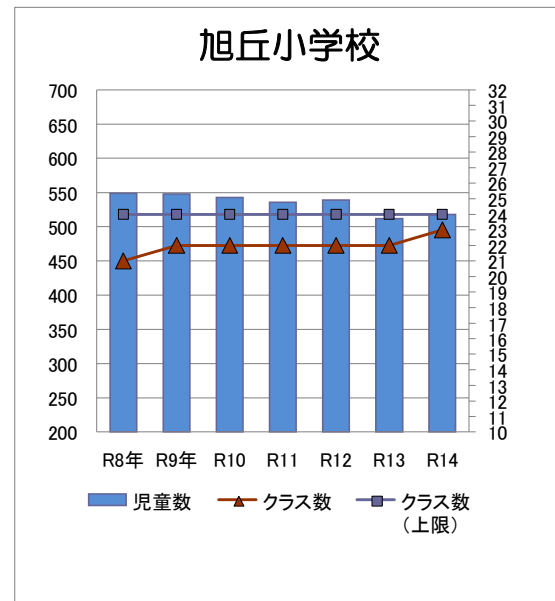
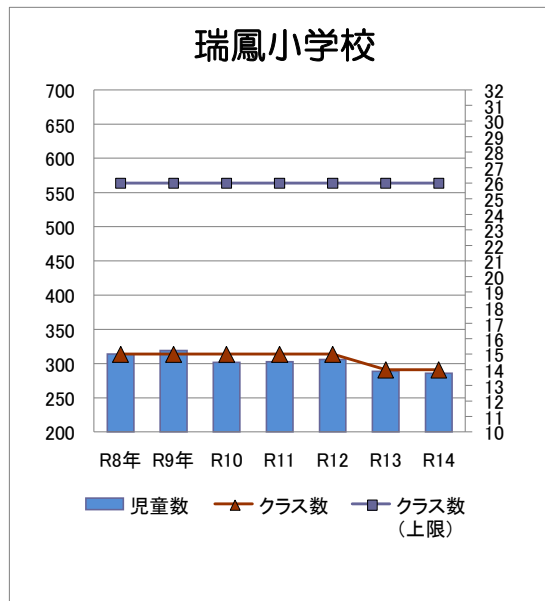
令和8年度 学校名	生徒数	教室等合計 (室)	普通教室 (室)	特別教室等 (室)	普通教室への転用が可能である室	令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
						生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL
旭中学校	831	55	26	29	7	842	27	861	28	879	29	848	28	834	28	788	26
東中学校	761	46	25	21	5	774	28	789	28	810	29	828	29	829	29	797	28
西中学校	662	43	22	21	5	645	21	663	21	629	20	648	21	596	20	591	20
計	2,254	144	73	71	17	2,261	76	2,313	77	2,318	78	2,324	78	2,259	77	2,176	74

※CL(クラス数)には、特別支援学級を含む。なお、現在の特別支援学級数に変更がないものとした。

児童・生徒推計<グラフ>



児童・生徒推計<グラフ>



児童・生徒数推計＜学校別、学年別＞

(参考資料)

※令和9年度から令和14年度までの1年生の児童数については、令和8年4月1日時点で住民登録されている0歳から5歳までの年齢別人口とする。

※特別支援学級を除く、児童数については、その人数が次年度以降もそのまま新学年に進むものとする。(○印参照)

※特別支援学級については、現在の在籍状況で推計しているため、小学校では令和14年度は空欄となる。

旭 小	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
1年	(87)	3	88	3	105	3	79	3	91	3	68	2	84	3
2年	102	3	(87)	3	88	3	105	3	79	3	91	3	68	2
3年	96	3	102	3	(87)	3	88	3	105	3	79	3	91	3
4年	98	3	96	3	102	3	(87)	3	88	3	105	3	79	3
5年	90	3	98	3	96	3	102	3	(87)	3	88	3	105	3
6年	101	3	90	3	98	3	96	3	102	3	(87)	3	88	3
特支	19	4	18	4	14	4	9	4	8	4	3	4		4
合計	593	22	579	22	590	22	566	22	560	22	521	21	515	21

東 栄 小	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
1年	87	3	64	2	77	3	67	2	69	2	65	2	54	2
2年	63	2	87	3	64	2	77	3	67	2	69	2	65	2
3年	74	3	63	2	87	3	64	2	77	3	67	2	69	2
4年	81	3	74	3	63	2	87	3	64	2	77	3	67	2
5年	87	3	81	3	74	3	63	2	87	3	64	2	77	3
6年	72	3	87	3	81	3	74	3	63	2	87	3	64	2
特支	24	5	20	5	17	5	14	5	11	5	4	5		5
合計	488	22	476	21	463	21	446	20	438	19	433	19	396	18

渋 川 小	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
1年	38	2	36	2	51	2	36	2	41	2	27	1	31	1
2年	31	1	38	2	36	2	51	2	36	2	41	2	27	1
3年	43	2	31	1	38	2	36	2	51	2	36	2	41	2
4年	45	2	43	2	31	1	38	2	36	2	51	2	36	2
5年	55	2	45	2	43	2	31	1	38	2	36	2	51	2
6年	46	2	55	2	45	2	43	2	31	1	38	2	36	2
特支	4	2	4	2	3	2	1	2	1	2	0	2		2
合計	262	13	252	13	247	13	236	13	234	13	229	13	222	12

※全学年で35人学級を実施

児童・生徒数推計＜学校別、学年別＞

(参考資料)

本地原小	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
1年	86	3	71	3	76	3	72	3	52	2	52	2	59	2
2年	85	3	86	3	71	3	76	3	72	3	52	2	52	2
3年	85	3	85	3	86	3	71	3	76	3	72	3	52	2
4年	90	3	85	3	85	3	86	3	71	3	76	3	72	3
5年	86	3	90	3	85	3	85	3	86	3	71	3	76	3
6年	72	3	86	3	90	3	85	3	85	3	86	3	71	3
特支	14	3	12	3	8	3	5	3	3	3	1	3		3
合計	518	21	515	21	501	21	480	21	445	20	410	19	382	18

城山小	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
1年	74	3	80	3	80	3	86	3	82	3	78	3	74	3
2年	86	3	74	3	80	3	80	3	86	3	82	3	78	3
3年	93	3	86	3	74	3	80	3	80	3	86	3	82	3
4年	99	3	93	3	86	3	74	3	80	3	80	3	86	3
5年	108	4	99	3	93	3	86	3	74	3	80	3	80	3
6年	105	3	108	4	99	3	93	3	86	3	74	3	80	3
特支	10	2	10	2	7	2	5	2	3	2	2	2		2
合計	575	21	550	21	519	20	504	20	491	20	482	20	480	20

白鳳小	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
1年	106	4	96	3	106	4	99	3	83	3	75	3	73	3
2年	98	3	106	4	96	3	106	4	99	3	83	3	75	3
3年	115	4	98	3	106	4	96	3	106	4	99	3	83	3
4年	96	3	115	4	98	3	106	4	96	3	106	4	99	3
5年	105	3	96	3	115	4	98	3	106	4	96	3	106	4
6年	85	3	105	3	96	3	115	4	98	3	106	4	96	3
特支	17	3	13	3	9	3	6	3	3	3	1	3		3
合計	622	23	629	23	626	24	626	24	591	23	566	23	532	22

※全学年で35人学級を実施

児童・生徒数推計＜学校別、学年別＞

(参考資料)

瑞鳳小	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
1年	47	2	61	2	51	2	49	2	49	2	32	1	44	2
2年	48	2	47	2	61	2	51	2	49	2	49	2	32	1
3年	46	2	48	2	47	2	61	2	51	2	49	2	49	2
4年	46	2	46	2	48	2	47	2	61	2	51	2	49	2
5年	67	2	46	2	46	2	48	2	47	2	61	2	51	2
6年	52	2	67	2	46	2	46	2	48	2	47	2	61	2
特支	8	3	4	3	3	3	1	3	1	3	0	3		3
合計	314	15	319	15	302	15	303	15	306	15	289	14	286	14

旭丘小	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
1年	65	2	107	4	84	3	90	3	92	3	72	3	73	3
2年	93	3	65	2	107	4	84	3	90	3	92	3	72	3
3年	87	3	93	3	65	2	107	4	84	3	90	3	92	3
4年	90	3	87	3	93	3	65	2	107	4	84	3	90	3
5年	87	3	90	3	87	3	93	3	65	2	107	4	84	3
6年	102	3	87	3	90	3	87	3	93	3	65	2	107	4
特支	25	4	19	4	17	4	10	4	8	4	2	4		4
合計	549	21	548	22	543	22	536	22	539	22	512	22	518	23

三郷小	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL	児童数	CL
1年	76	3	86	3	78	3	59	2	82	3	61	2	65	2
2年	88	3	76	3	86	3	78	3	59	2	82	3	61	2
3年	81	3	88	3	76	3	86	3	78	3	59	2	82	3
4年	83	3	81	3	88	3	76	3	86	3	78	3	59	2
5年	79	3	83	3	81	3	88	3	76	3	86	3	78	3
6年	75	3	79	3	83	3	81	3	88	3	76	3	86	3
特支	17	3	13	3	9	3	6	3	4	3	2	3		3
合計	499	21	506	21	501	21	474	20	473	20	444	19	431	18

※全学年で35人学級を実施

児童・生徒数推計＜学校別、学年別＞

(参考資料)

※令和9年度から令和14年度までの1年生の生徒数については、令和8年4月1日時点で住民登録されている6歳から11歳までの年齢別人口とする。

※特別支援学級を除く、生徒数については、その人数が次年度以降もそのまま新学年に進むものとする。

※特別支援学級については、現在の在籍状況で推計しているため、中学校では令和11年度から空欄となる。

旭 中	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL
1年	267	8	294	9	295	9	290	9	263	8	281	9	244	7
2年	271	8	267	8	294	9	295	9	290	9	263	8	281	9
3年	278	7	271	7	267	7	294	8	295	8	290	8	263	7
特支	15	3	10	3	5	3		3		3		3		3
合計	831	26	842	27	861	28	879	29	848	28	834	28	788	26

東 中	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL
1年	252	8	257	8	271	8	282	9	275	8	272	8	250	8
2年	249	8	252	8	257	8	271	8	282	9	275	8	272	8
3年	237	6	249	7	252	7	257	7	271	7	282	8	275	7
特支	23	5	16	5	9	5		5		5		5		5
合計	761	27	774	28	789	28	810	29	828	29	829	29	797	28

西 中	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL	生徒数	CL
1年	228	7	192	6	238	7	199	6	211	7	186	6	194	6
2年	216	7	228	7	192	6	238	7	199	6	211	7	186	6
3年	208	6	216	6	228	6	192	5	238	6	199	5	211	6
特支	10	2	9	2	5	2		2		2		2		2
合計	662	22	645	21	663	21	629	20	648	21	596	20	591	20

※中学校1・2年生のみ35人学級を実施

3 個人情報開示請求について

請求年月日	令和8年4月14日
請求区分	個人情報開示請求書
請求内容	(1) 開示請求者に関するパワハラ調査結果 (2) 開示請求者に関する労災書類 (3) 令和8年4月2日に給食センター長と面談した記録と会社側の回答
決定年月日	令和8年4月28日
開示区分	不開示及び全部開示
開示文書名	(1) 開示請求者に関するパワハラ調査結果 (文書不存在により不開示) (2) 開示請求者に係る社員休業（傷病）報告書 (3) 令和8年4月2日付け開示請求者の相談記録表
担当部署	学校給食センター
備考	(1) 不公開とした部分 開示請求者に関するパワハラ調査結果 (2) その理由 当該文書は、作成及び収受しておらず、存在しないため。

1 令和7年度教育支援ルーム「つくしんぼ」及び校内教育支援ルームの在籍数について

(1) つくしんぼ学校別在籍数

	学校名	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	旭小	3	3	3	3	6	6	6	7	7	7	7
2	東栄小	1	1	1	1	1	2	2	3	3	4	4
3	渋川小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	本地原小	0	1	2	2	2	2	2	2	2	3	3
5	城山小	1	1	3	4	4	4	4	4	5	5	5
6	白鳳小	2	4	4	4	5	5	5	5	5	6	6
7	瑞鳳小	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3
8	旭丘小	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
9	三郷小	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	名進研小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	小学校計	12	16	19	20	24	25	25	27	28	32	33
10	旭中	1	1	1	1	1	2	3	3	3	3	4
11	東中	5	6	6	7	7	8	8	8	8	8	8
12	西中	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3
	中学校計	8	9	9	10	10	13	14	14	14	14	15
	総計	20	25	28	30	34	38	39	41	42	46	48

(2) 校内教育支援ルーム学校別在籍数

	学校名	教室名	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
10	旭中	Aiルーム	10	10	10	11	10	11	13	13	13	13	13
11	東中	Beルーム	22	26	30	30	30	32	36	36	36	36	40
12	西中	しらたまルーム	3	5	6	8	13	14	14	15	18	18	19
	小計		35	41	46	49	53	57	63	64	67	67	72

1 学校給食用食材費の現状について

1 学校給食とは

学校給食は、学校給食法（昭和29年法律第160号）に基づき実施され、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童生徒が食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものです。

尾張旭市の学校給食の献立目標

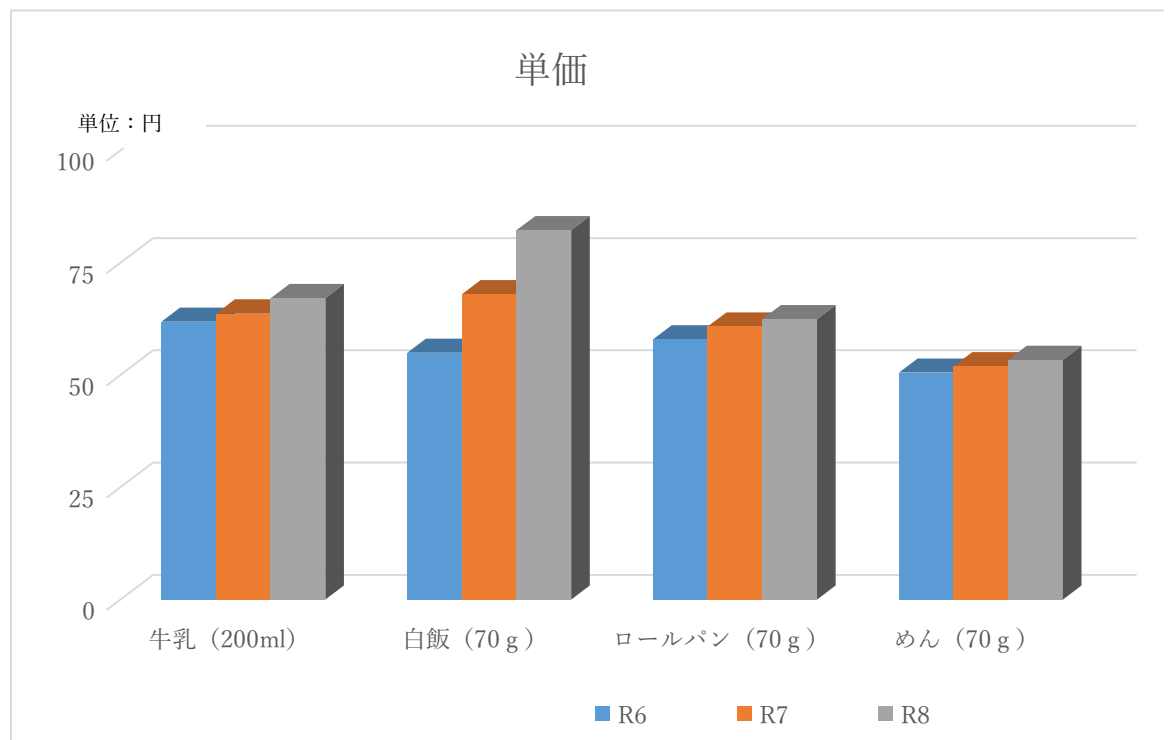
- (1) 学校給食実施基準に基づいた必要な栄養量を満たした献立
- (2) 食文化を伝えるための行事食を取り入れた献立
- (3) 生活習慣病を予防する魚や大豆、野菜を多く使った献立
- (4) 季節の食材や食品を生かした献立
- (5) 地産地消を取り入れた献立
- (6) 児童生徒の嗜好に留意するとともに、偏りをなくす工夫をした献立

2 学校給食の現状

原油価格や物価高騰の影響が長期化している中、学校給食用食材費も上昇を続けています。

特に、基本物資である牛乳、白米、パン等は令和8年4月から価格が改定されました。

●基本物資の単価状況



牛乳供給価格（R7：69円→R8：73円）と白飯供給価格（R7：74円→R8：89円）と改定され、食材費300円の内、牛乳白米は163円で増額は21円となりました。

3 現在の1食当たりの学校給食用食材費

令和8年度より小学校の給食費について給食無償化が実施されました。
なお、中学校の給食費では、国の臨時交付金を活用して賄っています。

(1) 小学校300円

内訳：300円（市町村給食費負担軽減補助金）

(2) 中学校340円

内訳：290円（給食費）＋50円（国の臨時交付金）

4 食材費高騰による今後の主な影響

- (1) 学校給食実施基準に基づいた栄養量の確保が困難になります。
- (2) 食文化を伝えるための行事食や季節の食材を取り入れた献立の作成ができなくなります。
- (3) 地産地消よりも安価な食材を選定せざるを得なくなります。

今後も物価高騰が見込まれるため、食材費不足による安全安心な学校給食の提供への影響が想定されます。

なお、令和8年度の給食では基本物資増額分（21円）や食材費高騰分を吸収すべく様々な工夫を行い献立作成しています。

●工夫の一例

項 目	変 更 前	変 更 後
規格の変更	魚の切り身 （小学生40g、中学生50g）	小学生、中学生共に 40g
数の変更	ショウロンポウ （小・中学生 各2個）	小学生 1個、中学生 2個
食材の変更	豚肉、鶏肉	厚揚げ、油揚げ、大根、かぼちゃ
食材の変更	肉じゃが、ハヤシライス は牛肉で調理	肉じゃが、ハヤシライスは豚肉で調理
食材の変更	レンコンサラダ、ツナサラダ	もやし、キャベツのあえもの
食用油の使用	3回使用後に廃棄	4回使用後に廃棄
デザート内容	加工されたデザート	カット
調味料	ドレッシング	醤油や砂糖などで量を増やす

5 近隣自治体の給食費の状況

	自治体名	R7給食費		R8給食費	
1	尾張旭市	小	300 円	小	300 円
		中	340 円	中	340 円
2	瀬戸市	小	300 円	小	300 円
		中	340 円	中	340 円
3	春日井市	小	305 円	小	335 円
		中	350 円	中	385 円
4	小牧市	小	310 円	小	330 円
		中	350 円	中	380 円
5	豊明市	小	320 円	小	335 円
		中	360 円	中	375 円
6	日進市	小	300 円	小	300 円
		中	340 円	中	340 円
7	長久手市	小	310 円	小	330 円
		中	350 円	中	380 円
8	東郷町	小	230 円	小	250 円
		中	260 円	中	280 円
9	豊山町	小	286 円	小	330 円
		中	328 円	中	380 円

※R9年度値上げ予定あり

※R9年度値上げ予定あり

給食費：1食当たりの設定費

以上のことから、給食費の値上げについての検討が必要と考えます。

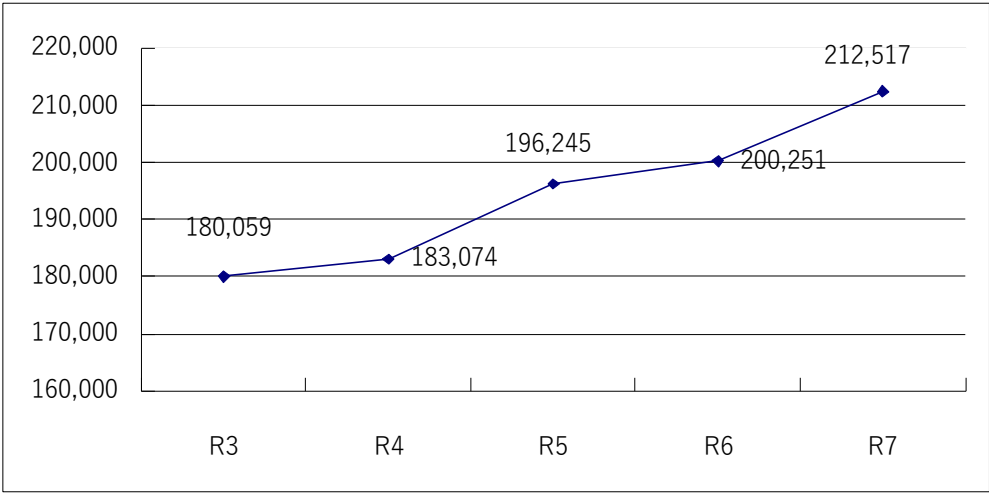
1 令和7年度図書館の利用状況について

1 図書館の利用実績

		令和6年度	令和7年度	前年度増減
(A)	人口 (人)	83,606	83,673	67
(B)	開館日数 (日)	308	309	1
(C)	入館者数 (人)	200,251	212,517	12,266
(D)	登録者数 (人)	28,874	30,511	1,637
(E)	蔵書数 (点)	228,466	230,131	1,665
(F)	個人貸出利用回数 (回)	147,866	150,322	2,456
(G)	個人貸出点数 (点)	577,710	570,612	△ 7,098
(H) 資料購入費 (決算額)	図書 (千円)	16,241	15,591	△ 650
	視聴覚 (千円)	505	398	△ 107
	雑誌等 ※ (千円)	1,981	1,903	△ 78
	計 (千円)	18,727	17,892	△ 835

※ 新聞購読料+雑誌購読料+データベース使用料

【入館者数推移】



2 図書館事業実施状況

(1) 図書館ボランティアによる各種おはなし会

事業名	開催回数	延べ参加者
おはなし会	49回	628人
あかちゃんからのおはなし会	9回	176人
あかちゃんからの英語のおはなし会	4回	129人
かみしばいおじさんイッシーのおはなし会	9回	92人
小学生のための英語のおはなし会	1回	43人
つくってわくわくおはなしなあに	1回	19人
おはなしのひろば	1回	12人
旭児童クラブおはなし会	9回	481人
大人のおはなし玉手箱	3回	31人
大人のためのおはなし会	3回	106人
計	89回	1,717人

(2) 読書週間等事業

事業名	開催日	延べ参加者
こどもの読書週間事業	5月10日	43人
こども読書通帳10冊表彰式	11月8日	15人
ナイト図書館	8月2日	197人
ぬいぐるみのおとまり会	11月30日	6人
映画会	年2回	68人

(3) 学校との連携事業

事業名	応募者等	表彰者
第39回尾張旭市読書感想文コンクール	174人	13人
第33回尾張旭市読書感想画コンクール	3,972人	27人
調べ学習支援（本の貸出、配送回収）	23回	1,029点

(4) 見学・体験学習等

事業名	実施回数等	延べ参加者
図書館見学受入れ（小学校）	6回	540人
図書館出前講座（利用案内・小学校）	3回	251人
夏休み子ども一日司書	2日	16人
職場体験受入れ（中学生）	2日	8人
インターンシップ実習生受入れ（大学生）	2日	1人
図書の修理講座（出前講座）	1回	29人

(5) その他

例月特集コーナーや、時事に合わせたミニ特集コーナー、本のリサイクルコーナー、読書通帳配布事業等を実施し、読書の奨励とほんの利活用を進めた。

承認第 4 号

令和 8 年度尾張旭市一般会計補正予算（第 1 号）に対する教育委員会の
意見に係る教育長の臨時代理に関し承認を求めることについて

尾張旭市教育委員会事務委任規則（昭和 5 5 年教育委員会規則第 6 号）第 5
条第 1 項の規定により、別記のとおり教育長が臨時に代理したので、同条第 2
項の規定に基づきこれを報告し、委員会の承認を求める。

令和 8 年 6 月 2 4 日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 三 浦 明

提案理由

この案を提出するのは、令和 8 年度尾張旭市一般会計補正予算（第 1 号）に
対し、尾張旭市教育委員会事務委任規則第 3 条第 1 項第 9 号の規定に基づき、
教育委員会の意見を申し出ることについて、令和 8 年 5 月 2 8 日に教育長が臨
時に代理をしたので、その承認を求めるため必要があるからである。

令和8年度教育費予算目別集計表

【歳入】

(単位：千円)

款	項	目	当初予算額	補正額累計		6月補正	
				増 減 額	補正後予算額	増 減 額	補正後予算額
14 使用料及び手数料	1 使用料	7 教育使用料	20,106	0	20,106		20,106
15 国庫支出金	2 国庫補助金	5 教育費国庫補助金	4,651	0	4,651		4,651
16 県支出金	2 県補助金	8 教育費県補助金	276,449	0	276,449	2,573	279,022
	3 県委託金	5 教育費委託金	25,135	0	25,135	70	25,205
17 財産収入	1 財産運用収入	1 財産貸付収入	640	0	640		640
		2 利子及び配当金	30	0	30		30
18 寄附金	1 寄附金	1 寄附金	1,800	0	1,800		1,800
19 繰入金	1 繰入金	1 繰入金	0	0	0		0
21 諸収入	5 雑入	1 雑入	151,888	0	151,888	12,600	164,488
22 市債	1 市債	3 教育債	115,200	0	115,200		115,200
計			595,899	0	595,899	15,243	611,142

【歳出】

(単位：千円)

款	項	目	当初予算額	補正額累計		6月補正	
				増 減 額	補正後予算額	増 減 額	補正後予算額
10 教育費	1 教育総務費	1 教育委員会費	2,685	0	2,685		2,685
		2 事務局費	707,894	0	707,894		707,894
		3 教育振興費	96,342	0	96,342	18,882	115,224
	2 小学校費	1 学校管理費	446,758	0	446,758		446,758
		2 教育振興費	103,157	0	103,157	70	103,227
	3 中学校費	1 学校管理費	158,016	0	158,016		158,016
		2 教育振興費	73,400	0	73,400	△ 2,000	71,400
	4 給食センター費	1 給食センター費	680,177	0	680,177		680,177
	5 社会教育費	1 社会教育総務費	2,864	0	2,864		2,864
		2 社会教育振興費	4,387	0	4,387		4,387
		3 公民館費	120,014	0	120,014		120,014
		4 図書館費	35,625	0	35,625		35,625
		5 文化財保護費	10,071	0	10,071		10,071
		6 文化会館費	75,415	0	75,415		75,415
13 諸支出金	1 諸費	1 過年度収入返還金	0	0	0		0
計			2,516,805	0	2,516,805	16,952	2,533,757

歳入事項別明細書

16 款 県支出金
2 項 県補助金

目	補正前の額	補正額	計	節		説	明
				区分	金額		
8 教育費県補助金	千円 276,449	千円 2,573	千円 279,022	1 教育総務費補助金	千円 2,573	○学校教育課 地方スポーツ振興費補助金 0 ⇒ 1,988 文化庁活動地域展開等推進事業費補助金 0 ⇒ 585	千円 1,988 585
計	276,449	2,573	279,022				

16 款 県支出金
3 項 県委託金

5 教育費委託金	25,135	70	25,205	3 小学校費委託金	70	○学校教育課 魅力あるあいちキャリアプロジェクト推進事業委託金 0 ⇒ 70	70
計	25,135	70	25,205				

21 款 諸収入
5 項 雑入

目	補正前の額	補正額	計	節		説	明
				区分	金額		
1 雑入	千円 151,888	千円 12,600	千円 164,488	9 教育費雑入	千円 12,600	○学校教育課 地域クラブ活動参加料 0 ⇒ 12,600	千円 12,600
計	151,888	12,600	164,488				

歳 出 事 項 別 明 細 書

1 0 款 教育費
1 項 教育総務費

目	補正前の額	補正額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳					節		説 明	千円
				特 定	財 源			一般財源	区 分	金 額		
					国県支出金	地方債	そ の 他					
3 教育振興費	千円 96,342	千円 18,882	千円 115,224	千円 2,573	千円 2,573	千円 12,600	千円 3,709	千円 18,000	12 委託料		○学校教育課	千円
				県支出金 2,573	諸収入 12,600			882	19 扶助費		31-0212 地域クラブ活動推進事業	18,882
											地域クラブ活動委託料	18,000
											0 ⇒ 18,000	
											地域クラブ活動参加支援金	882
											0 ⇒ 882	
計	96,342	18,882	115,224	2,573	0	12,600	3,709					

1 0 款 教育費
2 項 小学校費

2 教育振興費	103,157	70	103,227	70	県支出金 70			7 報償費	60	○学校教育課 31-0101 学習支援事業 (小学校) 魅力あるあいちキャリアプロジェクト講師謝礼 0 ⇒ 60	70
								10 需用費	10	消耗品費 740 ⇒ 750	60
											10
計	103,157	70	103,227	70	0	0	0				

1 0 款 教育費
3 項 中学校費

2 教育振興費	73,400	△2,000	71,400				△2,000	7 報償費	△2,000	○学校教育課 31-0210 部活動支援事業 部活動外部講師謝礼 6,000 ⇒ 4,000	△2,000 △2,000
計	73,400	△2,000	71,400	0	0	0	△2,000				

第 1 0 号議案

尾張旭市教育支援委員会委員の委嘱について

下記の者を尾張旭市教育支援委員会委員に委嘱するため、尾張旭市教育委員会事務委任規則（昭和 5 5 年教育委員会規則第 6 号）第 3 条第 1 項第 7 号の規定に基づき、付議するものとする。

令和 8 年 6 月 2 4 日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 三 浦 明

記

氏 名	年 齢	住 所	所 属 団 体 等	新任・再任 の別
水 野 夏 子	59歳		三郷小学校長	再任
宮 田 智 行	57歳		東中学校教頭	再任
鈴 木 由 季 子	47歳		旭小学校教諭	再任
白 木 圭	47歳		西中学校教諭	再任
及 川 貴 詞	41歳		旭丘小学校教諭	新任
佐 伯 公	64歳		学校保健会会長	再任
安 藤 郁 子	69歳		瀬戸旭医師会代表	再任
吉 野 康 太	41歳		市小中学校 P T A 連絡 協議会家庭教育委員	新任
倉 田 健 二	60歳		瀬戸つばき特別支援学 校校長	再任
下 方 菜 穂 子	57歳		瀬戸特別支援学校校長	新任
坪 井 隆 博	48歳		市こどもの発達センター 所長補佐	新任
澤 村 桂	54歳		市保育課指導保育士	再任
岩 永 拓 也	33歳		市地域福祉課医療的 ケアコーディネーター	新任

任期 令和 8 年 7 月 1 日から令和 9 年 6 月 3 0 日まで

提案理由

この案を提出するのは、令和 8 年 6 月 3 0 日で任期満了となる尾張旭市教育支援委員会委員に上記の者を委嘱するため必要があるからである。

尾張旭市学校給食運営委員会委員の任命について

令和8年6月24日提出

記

氏 名	年 齢	住 所	所属団体等	新任・再任 の別
宇理須厚雄	77歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	瀬戸旭医師会 代表	再任
笠野 純平	34歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	瑞鳳小学校 PTA会長	新任
弘島 朋子	55歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	西中学校 PTA会長	新任
高畠 祐基	48歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	旭小学校 PTA会長	新任
竹田 幸子	50歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	東中学校 家庭教育委員	新任
齋場 絢子	43歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	白鳳小学校 家庭教育委員	新任
本間 かおる	46歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	城山小学校 家庭教育委員	新任
水野 優衣	37歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	東栄小学校 家庭教育委員	新任
鳥居 有希	42歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	旭丘小学校家 庭教育委員	新任
藤村 育子	72歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	公募委員	新任
西脇 佐和子	67歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	公募委員	新任
横山 篤	48歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	本地原小学校 校長	再任
野田 恵美	57歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	城山小学校 校長	再任
龍尾 和子	57歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	東中学校校長	新任
伊藤 彰浩	56歳	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■	西中学校校長	再任

任期 令和 8 年 7 月 1 日から令和 9 年 6 月 3 0 日まで

提案理由

この案を提出するのは、令和 8 年 6 月 3 0 日で任期満了となる尾張旭市学校給食運営委員会委員に上記の者を任命するため必要があるからである。